

リモリマンスリー

第六号

皆さん、こんにちは。
町内の林業関係者で作る梶原令和の森林づくり協議会（通称リモリ）
から『リモリマンスリー』で活動内容をお知らせします。

編集・発行：ReMORI（角金・長谷川・笹岡）
お問い合わせ：森林の文化創造推進課
お電話：0889-65-0811
お気づきの点、ご意見・ご要望がございましたら上記までご連絡ください。

太郎川公園森林アクティビティ開催 「満開の桜山を未来につくろう」

10月2日（日）太郎川公園にて「森林アクティビティ」を開催しました。今回のメインイベントは「桜の植樹」です。そして会場となるのは、協力隊メンバーが指導を受けつつ、地拵えや、遊歩道整備をした山となります。老若男女、様々な方々に参加いただけるよう、出来るだけ歩きやすいように心掛けました。当日は役場の皆さんと協力して、全4回に分けて植樹を行い、総勢40名を超える方にご参加いただける盛況ぶりとなりました。

また、植樹以外のアクティビティも出展しました。「まき割り体験」や「バードコール、ブンブンゴマ作り」(株)なかよしライブラリー様からは「木のお箸作り」フラワーショップsoto様からは「グリーンスワッグ作り」HARDWOOD(株)様からは「キャンプ体験、焚き火体験」高知水源林育成士会様からは「森林スタンプラリー」など、いずれも興味をそそられる内容でした。

隊員が所属する我々リモリの名前には「RE（再生）」・「守り」・「森林（もり）」といった意味が込められています。そんな思いを体現するようなイベントになったのではないかなと感じます。今後も、ゆすはらを盛り上げ、森や木の大切さを知っていただけるよう、引き続きイベントに取り組んでいければと思います。

地域おこし協力隊が新たに着任 「去年の体験ツアーをへて家族で移住！」



地域おこし協力隊の3年間の任期の中で、林業の基本的な技術や知識を修得することはもちろん、人と森を繋ぐ活動や、見過ごされている森の恵みを再発見することにもチャレンジしたいと考えています。とは言え、初めは焦らず謙虚に学び、地道に体力をつけ、少しずつ山の仕事に慣れていきたいと思っています。

プライベートでは、野菜作りや季節を感じる手仕事などをして暮らしたいと考えています。草木染め、竹細工、かご編み、醤油づくり、麴づくり、鶏や山羊を飼ったり…と興味は尽きませんが、こちらも焦らず少しずつ取り組んでいきたいです。山のことも暮らしのこともわからないことばかりなので、色々教えていただくと嬉しいです。よろしくお祈りします！！



10月よりゆすはら地域おこし協力隊に着任しました荒木俊充です。神奈川県出身で、妻と息子2人と4人で移住してきました。直近10年間は愛知県で自動車関係の開発職をしていました。

以前から、妻とよく「いつか田舎暮らしがしたい」と話していたのですが、自然の中でとても良い表情をする息子の姿を見て、「子どもが小さいうちに移住し、山あいの自然豊かな場所で、地に足をつけた暮らしがしたい」と思うようになりました。ではどこに移住するか、どう暮らすか、どの様な仕事をするかなど具体的なことを検討しているときに、昨年10月の梶原町の森林づくり体験ツアーに参加しました。森林組合や伐採現場の見学、植樹体験などをさせていただき、「山の仕事は決して楽ではない。けれど楽しそう。やってみよう」と感じました。また、初めて訪れた梶原町は、町のどこに行っても山の中の気持ちよさが感じられ、とても感動しました。梶原の方々の温かさにも触れ、「是非ここで暮らしたい」と移住を決めました。